SNC-G7 シリーズ

バージョンアップ手順書

Rev 1.03

2020/1/24

Sony Corporation

変更履歴

#	リリース日	バーション	変更内容及び、コメント
1	2015/09/30	1.00	初版
2	2017/03/29	1.01	1.3 章の更新
3	2018/12/21	1.02	1.3 章の更新
4	2020/01/24	1.03	1.4 章、3.2 章の更新
5			
6			
7			
8			

目次

はじめに 4
1. 事前確認 4
1.1. 対象機種 4
1.2. 最大アップグレード数 4
1.3. 準備 4
1.4. ご注意（必ずお読みください） 4
2. バージョンアップ準備 6
2.1. ターゲットの準備 6
2.2. ターゲットの電源投入 6
3. SNC toolbox によるバージョンアップの実行 7
3.1. SNC toolbox の起動とターゲットの検索 7
3.2. ターゲットの選択 8
3.3. バージョンアップの経過表示 11
3.4. バージョンアップ後の再起動 12
3.5. バージョンアップ完了 13
3.6. バージョンアップ失敗 14
4. 画像の確認 18
5. バージョンアップ作業の終了 18

はじめに

本説明書ではネットワークカメラのソフトウェアバージョンアップ手順について説明します。
以下の文中では、ネットワークカメラのことを総称して、ターゲットと呼びます。

1. 事前確認

1.1. 対象機種

【ネットワークカメラ】

対象機種については各ソフトウェバージョンのリリースノートをご覧ください。

1.2. 最大アップグレード数

1024 台

ただし、最大同時処理数は 16 台。

1.3. 準備

1.3.1. 以下の機器を準備してください

- Windows PC（SNC toolbox 1.6.1.0 以降インストール済み）
- ターゲットの電源
- ネットワークケーブル（必要な場合はハブ）

1.3.2. ファームウェアファイルを準備してください

1.4. ご注意（必ずお読みください）

- バージョンアップ作業中は絶対にターゲットの電源を切らないでください。
- PC の Administrator 権限を有するユーザーアカウントでログインしてバージョンアップ作業をして下さい。
- バージョンアップ作業を開始する前に、ターゲットの IP アドレスを固定 IP アドレスに変更することを推奨します。ターゲットが DHCP 設定の場合はバージョンアップの完了を確認できない場合があります。
- バージョンアップ作業を開始する前に、ターゲットの Edge Storage 機能・動体検知機能をお使いの場合は設定をオフにしてください。
- カメラの初回アクセス時に、管理者のパスワード変更が必要になりました（Ver 1.3.0 以降）。
  管理者のユーザー名とパスワードの初期値は下記になります。
  ユーザー名：admin
  パスワード：Admin_1234
  ユーザー名は 5 ～ 16 文字、パスワードは 8 ～ 28 文字で設定してください。ユーザー名、パスワードは、「, （カンマ）」、「＃」、「＆」、「：」、「 （スペース）」を除く英数字を使用してください。パスワードは、英字、数字の両方を使用してください。
  【注意】バージョンアップを実施するユーザーへの注意事項
  - Ver 1.3.0 へバージョンアップを実施する前に、管理者とユーザーのユーザー名、パスワードを上記

仕様で設定してください。
- もし、上記仕様で設定を行わず Ver 1.3.0 へバージョンアップを行った場合、管理者とユーザーのユーザー名とパスワードは全て初期化されます。

2. バージョンアップ準備

2.1. ターゲットの準備

設置説明書に従い、ターゲットとコンピューターを接続してください。

2.2. ターゲットの電源投入

ターゲットの電源を入れてください。

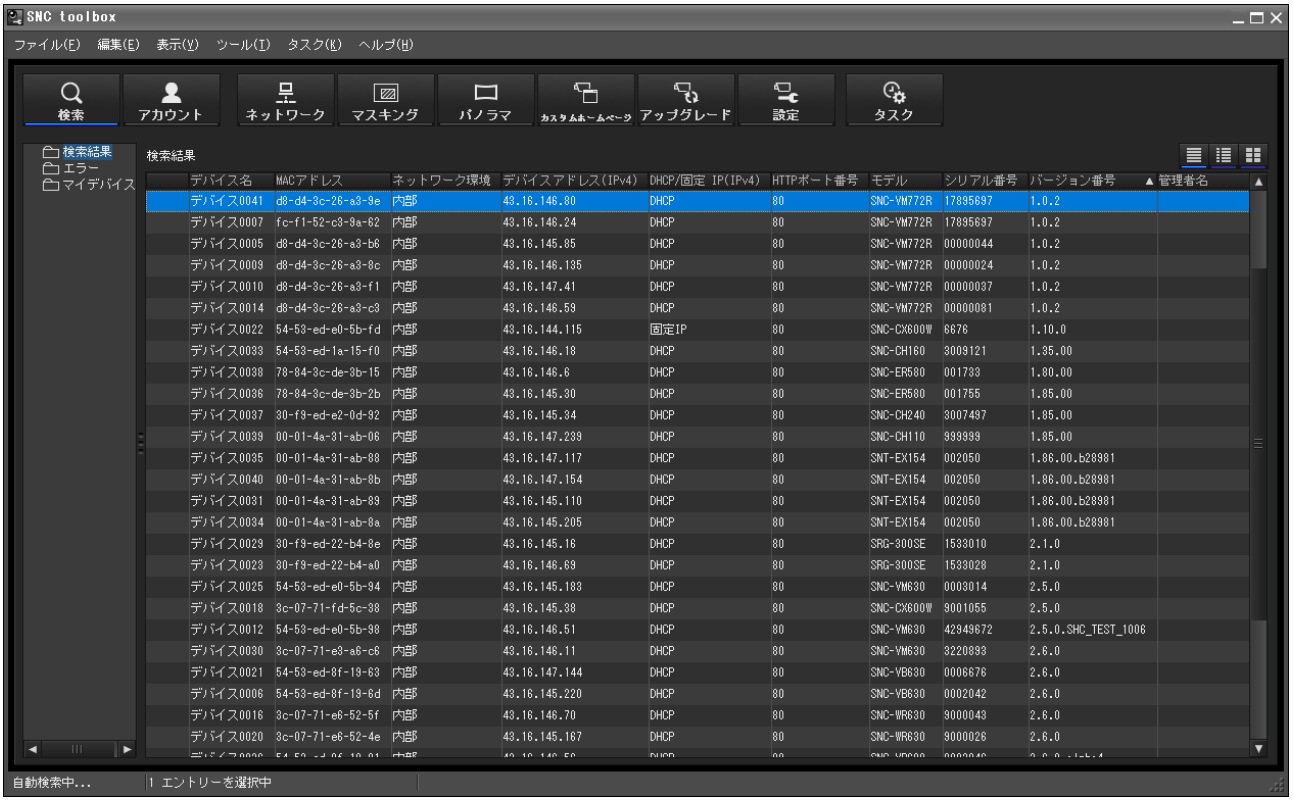
ターゲットがリモートに設置され、既に電源が投入されている場合は、システム設定画面 → 初期化タブ の Reboot ボタンをクリックして、ターゲットを再起動してください。

約 1 分でシステムが起動します。

3. SNC toolbox によるバージョンアップの実行

3.1. SNC toolbox の起動とターゲットの検索

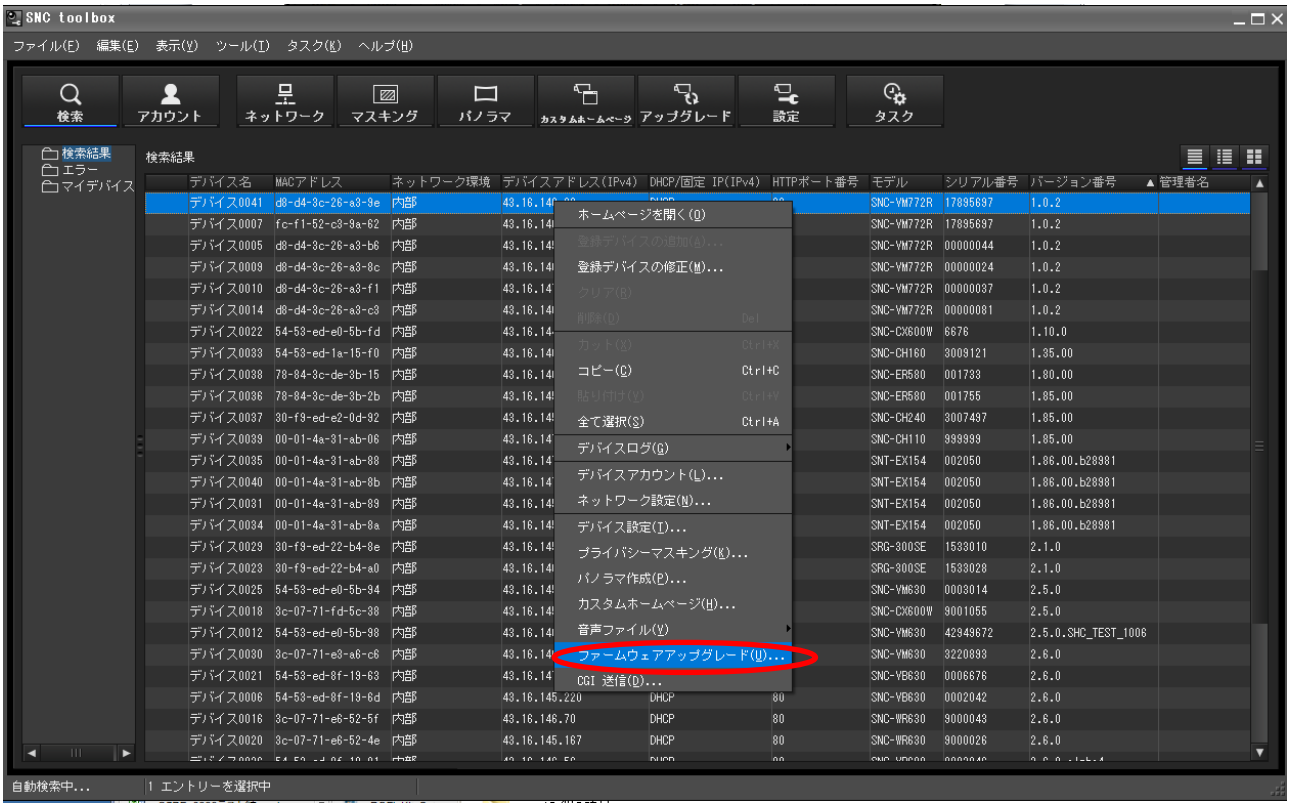
同一ネットワークセグメント上のターゲットが検索され、以下のように表示されます。



3.2. ターゲットの選択

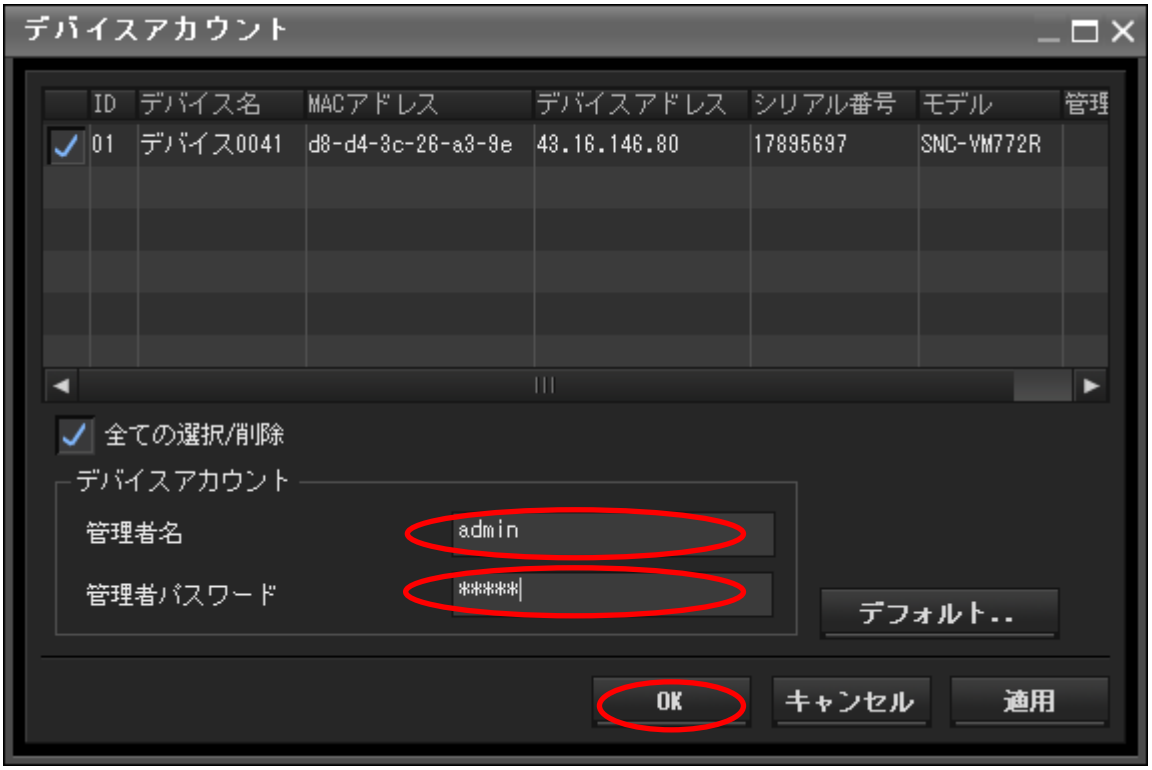
3.2.1. 検索結果を利用したターゲットの選択

バージョンアップ対象となるターゲットをクリックして選択し、右クリックしますと、下記のようなプルダウンメニューが開きますので、“**ファームウェアアップグレード**”を選択します。



次に、デバイスアカウントウィンドウが開くので、“**管理者名**”と“**管理者パスワード**”を入力して、“**OK**”をクリックしてください。初期値は、下記のようになっています。

	Ver 1.0.0 – Ver 1.2.0	Ver 1.3.0 –
管理者名	admin	admin
管理者パスワード	admin	Admin_1234



ファームウェアファイルの選択とバージョンアップ開始

下記の“**参照**”ボタンをクリックし、ファームウェアファイルを選択しますと、ファイルが SNC toolbox に取り込まれ、取り込みが完了しますと、下記のようにファームウェアファイルが表示されます。

現在のターゲットで使用されている設定データを引き継ぎたい場合は、下記の“**現在の設定を保持する**”のチェックボックスへチェックを入れてください。

ターゲットの設定を引き継ぎ、さらに設定ファイルを PC に保存する場合は、“**設定をバックアップ**”にチェックを入れて下さい（YY：年、MM：月、DD：日、HH：時、MM：分）。

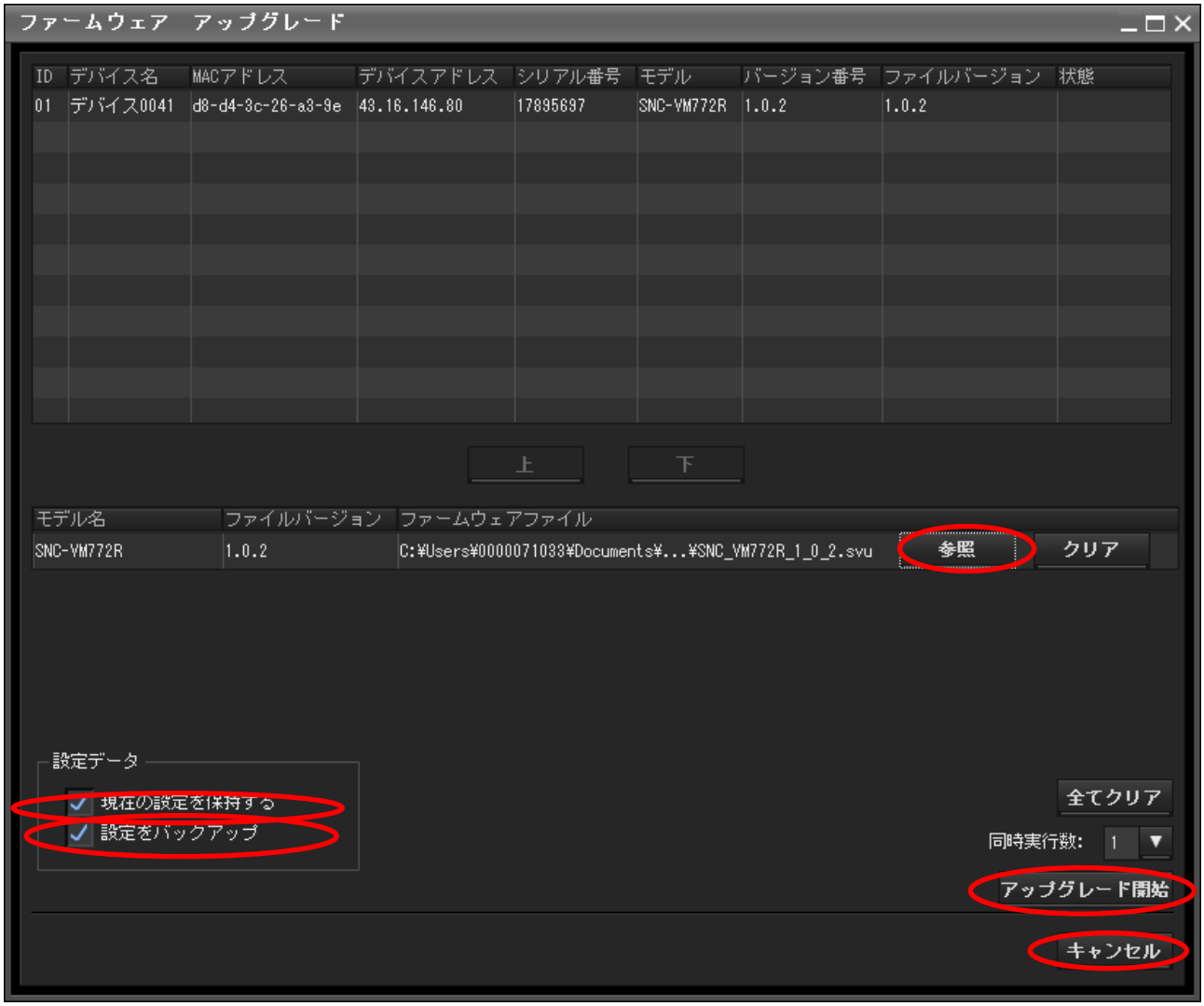
設定ファイルは以下のフォルダに保存されます。

[Windows 7/8]

フォルダ： <My Document>¥Sony¥SNC toolbox¥cfg¥<YYMMDDHHMM>

ファイル名： <MAC アドレス>.cfg

次に、下記の“**アップグレード開始**”ボタンをクリックしますと、バージョンアップが開始されます。



3.3. バージョンアップの経過表示

バージョンアップ中は、下記のように“**進捗**”がプログレスバーで、“**状態**”が“**送信中**”とそれぞれ表示されます。

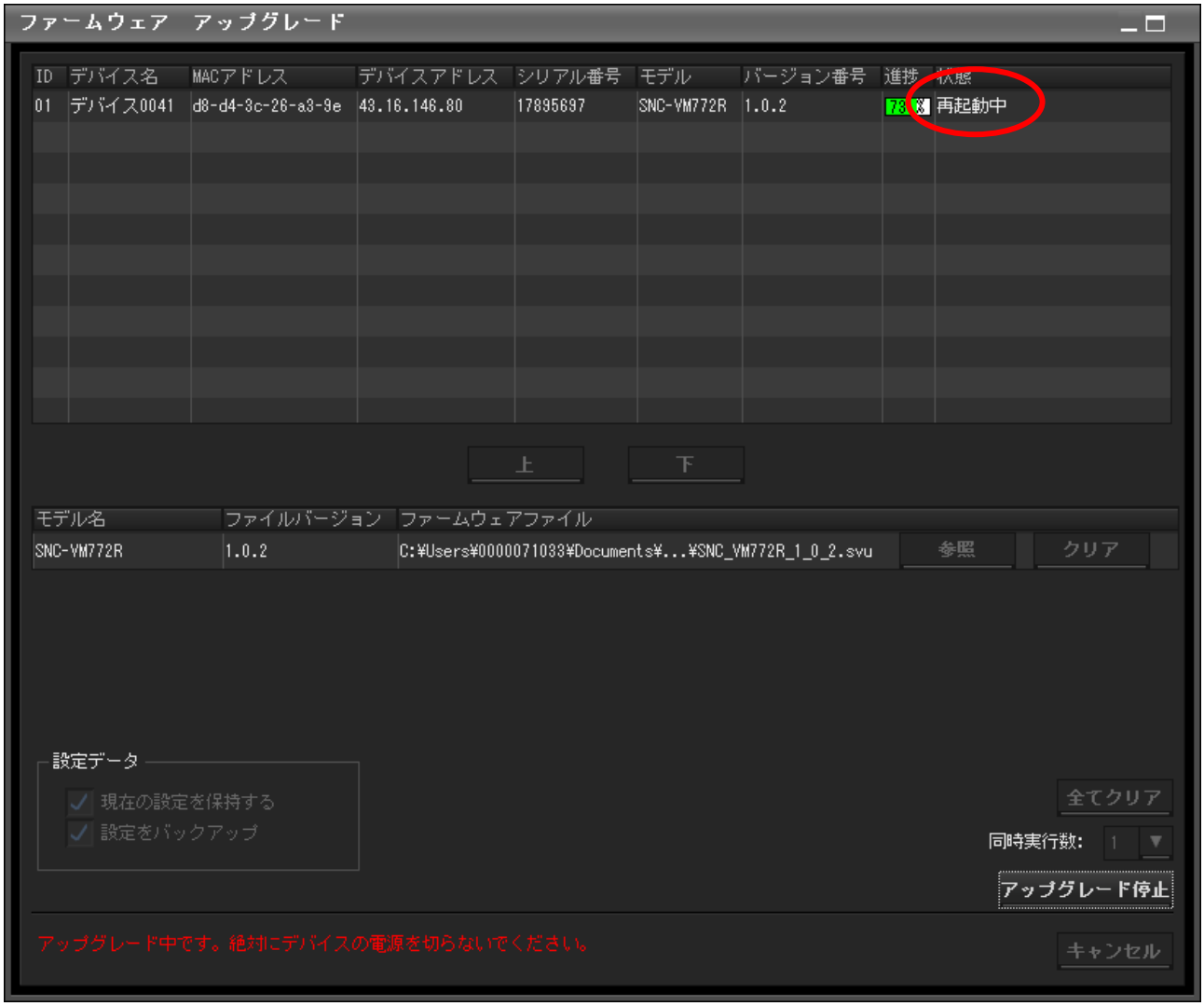
【注意】

この状態では、電源を絶対にオフにしないでください。



3.4. バージョンアップ後の再起動

バージョンアップが完了しますと、ターゲットが再起動され、下記のように“**状態**”が“**再起動中**”と表示されます。



3.5. バージョンアップ完了

バージョンアップが完了しますと、下記のように“**状態**”が“**OK**”と表示されます。この表示が出ましたら、下記の“**キャンセル**”をクリックして、ファームウェアアップグレードウィンドウを閉じてください。

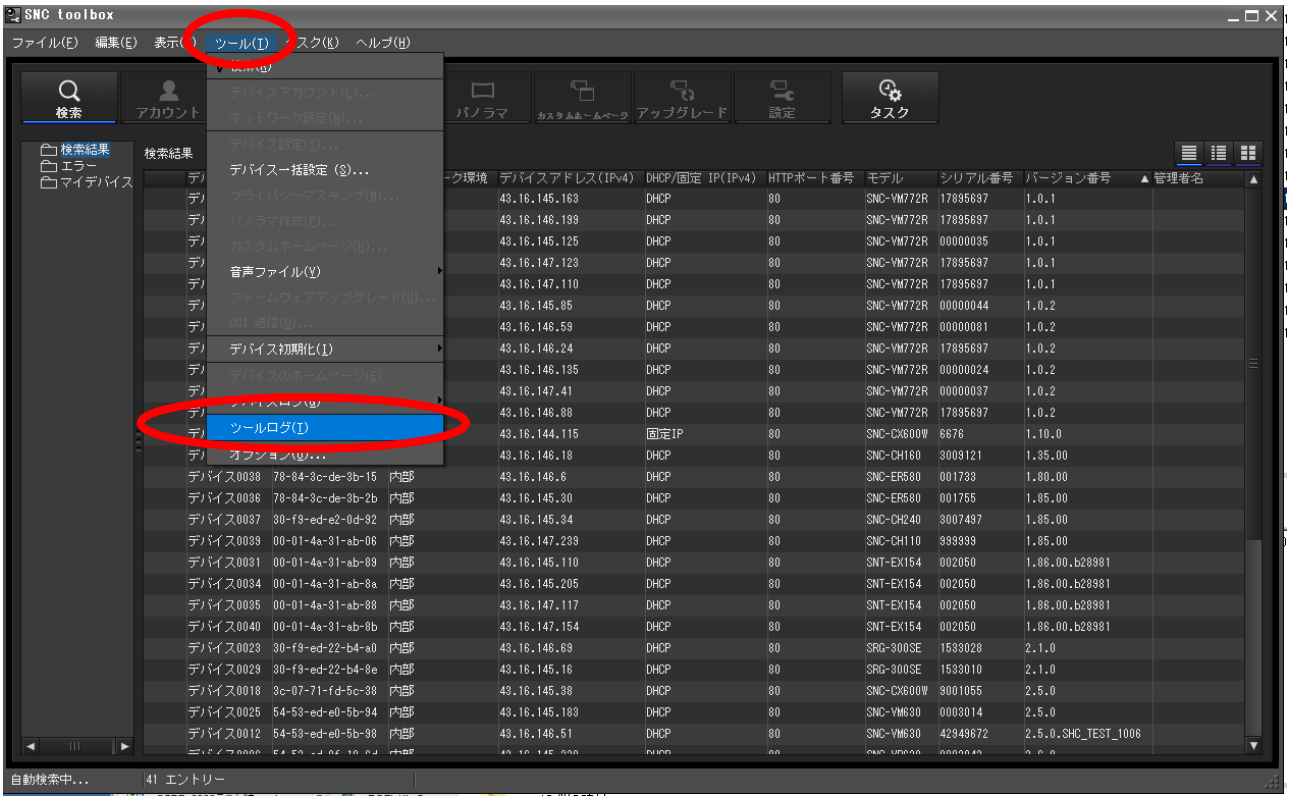


3.6. バージョンアップ失敗

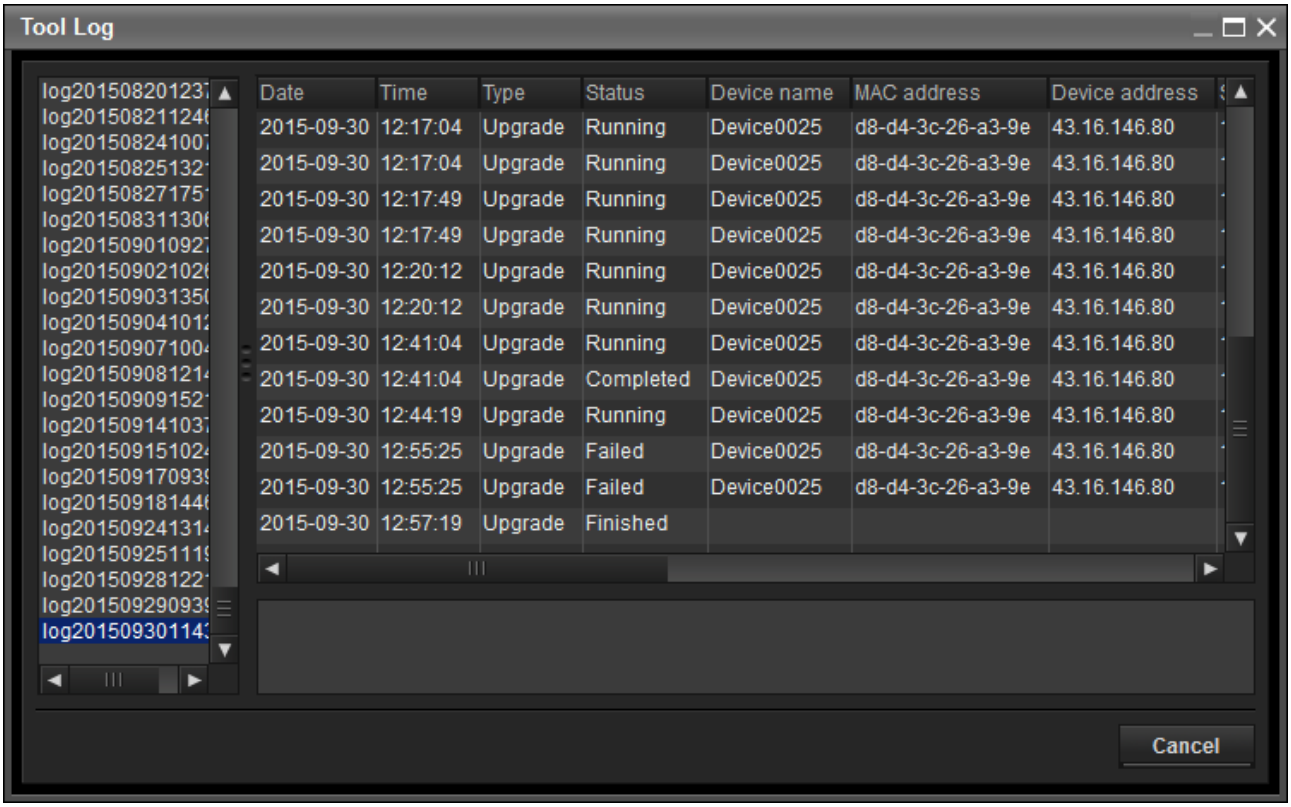
バージョンアップに失敗しますと、下記のように“**状態**”が“**失敗**”と表示されます。この表示が出ましたら、下記の“**キャンセル**”をクリックして、ファームウェアアップグレードウィンドウを閉じて下さい。



その後、以下のように、「ツール」 から「ツールログ」を選択し、ログをご確認下さい。

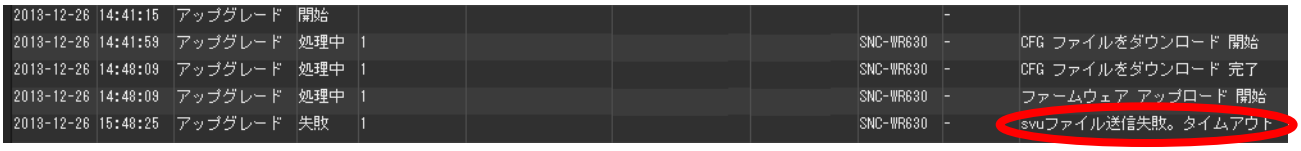


ツールログを開くと以下のようなログが表示され、失敗した原因を確認することが出来ます。

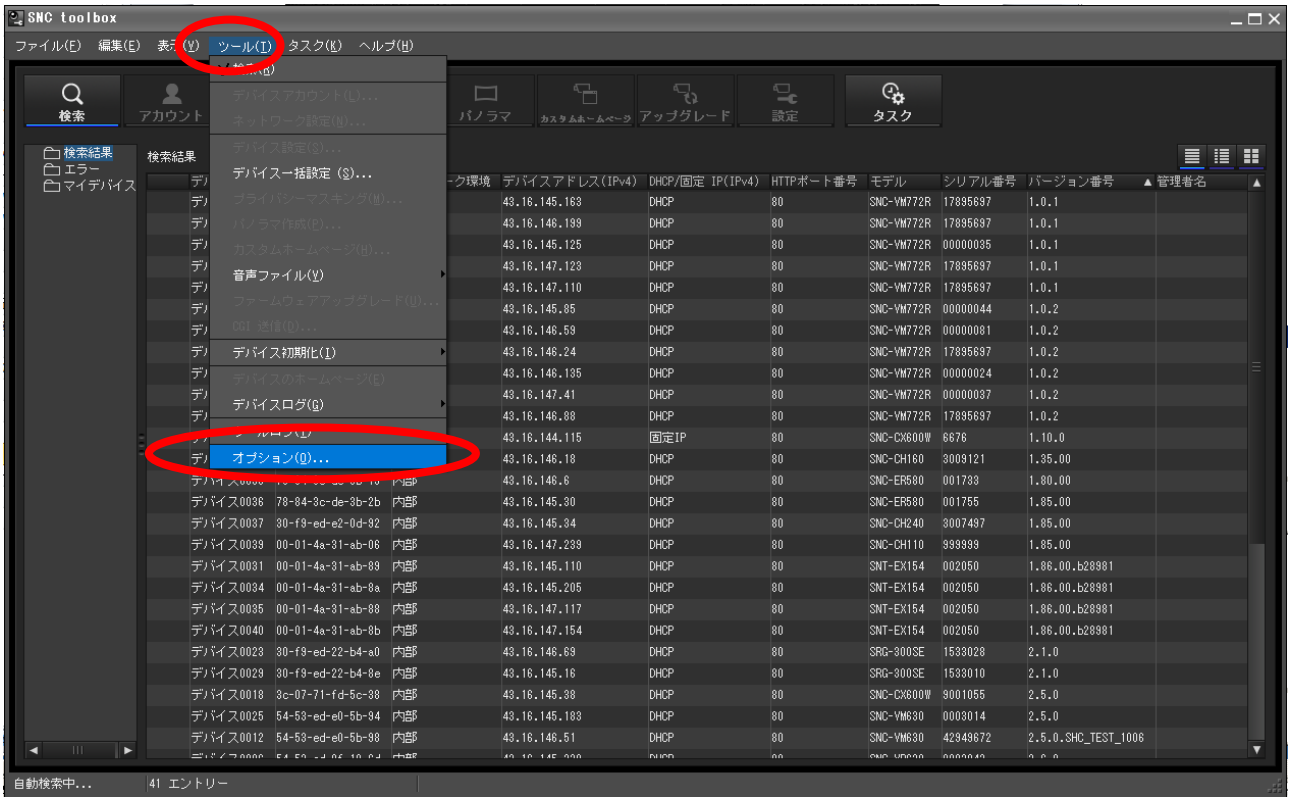


3.7.1. ファームウェアのアップロードでターゲットがタイムアウトする場合

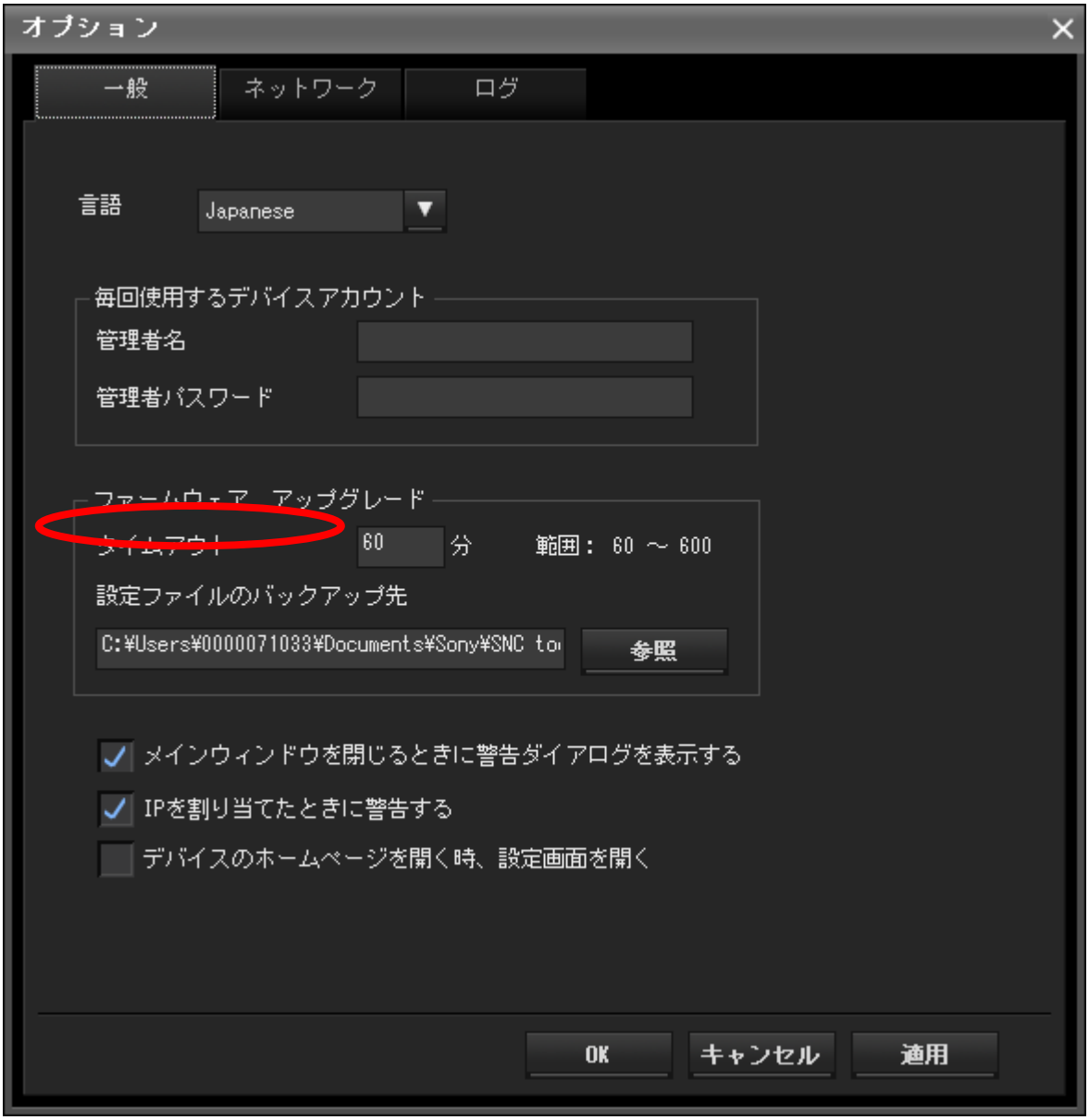
ネットワークカメラにはファームウェアアップグレードに制限時間があります。これは、制限時間を超えると、システムに何らかの異常が発生していると判断し、アップグレード処理を中断するためです。ネットワーク環境が不安定・低速な場合や SSL 通信を有効にした場合など、ファームウェアのアップロードに時間がかかり制限時間を超え、ターゲットがファームウェアの受信を中断することがあります。
その場合、ツールログに「svu ファイル送信失敗。タイムアウト」と表示されます。



その場合、「ツール」の「オプション」を開き、



オプションウィンドウの「一般」タブの「タイムアウト」を 60 ~ 600 分の任意の値に延長した後、再度ターゲットのバージョンアップを行って下さい。


オプション
一般
ネットワーク
ログ
言語
Japanese
毎回使用するデバイスアカウント
管理者名
管理者パスワード
ファームウェア アップグレード
タイムアウト
60
分
範囲： 60 ～ 600
設定ファイルのバックアップ先
C:¥Users¥0000071033¥Documents¥Sony¥SNC to
参照
メインウィンドウを閉じるときに警告ダイアログを表示する
IPを割り当てたときに警告する
デバイスのホームページを開く時、設定画面を開く
OK
キャンセル
適用

4. 画像の確認

以下の URL を Web ブラウザのアドレス欄に入力して、ターゲットの映像が表示されることを確認してください。

http://<ターゲットの IP アドレス>/

5. バージョンアップ作業の終了

ターゲットがローカルにある場合は、ターゲットの電源を切って、ネットワークケーブル、電源ケーブルをターゲットから外してください。